

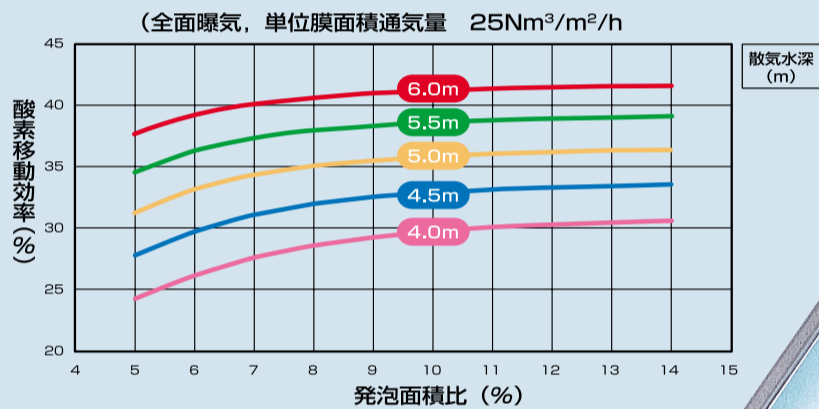
三機超微細気泡散気装置〈エアロウイング〉

超微細気泡で、電力コスト半減。

AERO WING

直径約1mmの微細気泡による曝気で、電力コストの大幅ダウンを実現。目詰まりしにくく長寿命で、メンテナンスも容易。すでに、日本国内では100箇所以上、ヨーロッパでは400箇所の納入実績をあげています。

■酸素移動効率(例)



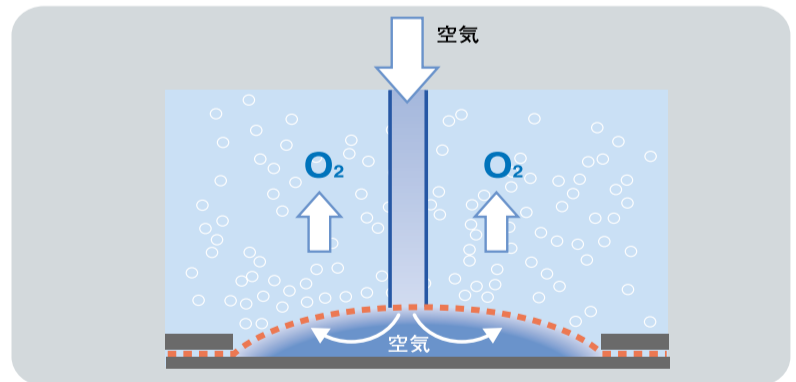
特長

- 1mm前後の超微細気泡のため、酸素移動効率が従来方式の2倍以上に向上。必要空気量が1/2になり、送風機の消費電力量が半減します。
- 目詰まりがしにくく、10年～15年の長寿命です。
- 空気量の制御範囲が広く、送気を停止しても目詰まりせず曝気を再開できます。また、間欠運転も容易です。
- 散気板の配置が自由で、槽の形状に制約されずに最適な設計が可能です。
- 日常的なメンテナンスは必要なく、気孔への付着物は容易に除去できます。

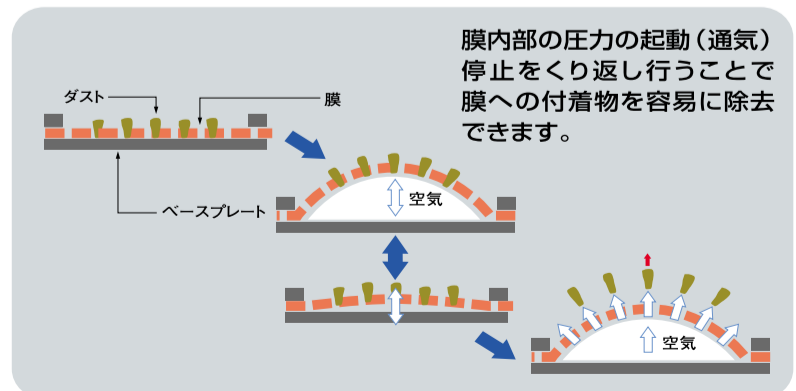


構造

- ステンレス板に合成樹脂の特殊散気膜を取り付けたシンプル構造。
- 形状は幅15cmで、長さ2～4mの細長い平板状です。
- 適用に合わせてフレキシブルに配置できます。



メンテナンス方法



■超微細気泡散気装置の特徴(モデルケースによる試算値)

